

私たちが目指す手話言語法とろう教育の充実

# 第31回ろう教育を考える全国討論集会 in ぐんま

2019年8月3日(土)～4日(日) 群馬県高崎市 高崎市文化会館、高崎市中央公民館

発行:第31回ろう教育を考える全国討論集会 in ぐんま 実行委員会 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町 13-12 群馬県社会福祉総合センター内  
(一社) 群馬県聴覚障害者連盟気付 FAX 027-255-6870 TEL 027-255-6404 E-mail th31-roukyouiku-jimu@deaf-gunma.com

No.4

2019年 8月



## 分科会 1・2 (1日目)

第1分科会：子どもたちが手話言語と日本語を自由に使えるためには～教育現場から～



分科会で、初めて聞く言葉や様々な教育方法を知ることができました。

和歌山県 匿名

レポートの内容が興味深いものばかりで、会場との質疑応答も含め、非常に充実した時間となりました。

静岡県 M. H

## 第2分科会：乳幼児・保護者への早期支援



今年 初めて参加させて頂きました。南村先生の話までは聞けませんでした。他校のろう学校の様子などを知ることが出来てよかったです。明日の討論で、より深い討論ができたと思います。

福岡県 M

医療機関、学校、保護者が連携していることがわかりました。他県の方々と交流をもててよかったです。

群馬県 匿名



## 分科会 3・4 (1日目)

### 第3分科会：放課後デイサービスとろう学校・地域とのつながり



放課後等デイサービス事業所において、専門的な分析があるからこそ子どもたちの変化が見られることに感心を持ちました。今後、これを参考にしていきたいと思います。

宮城県 N. Y



放課後デイサービスだけではなく、ろう学校、地域、児童クラブなど周りとの関わりが大切であること、ろう学校では重複障がいを持つ子の受け入れの現状などを知ること、普段知ることがむずかしい内容でたいへん勉強となりました。

北海道 A. K

### 第4分科会：

### 手話言語条例による共生社会をめざして



楽しく、かつ、有意義に学ばせてもらいました。ありがとうございます。旭川ろうあ協会からのレポート報告も、群馬大学の金澤先生の的確な分析のお話も大変参考になりました。また、ろう重複児・者、盲ろう者当事者と共に取り組む重要さも改めて感じ取った分科会だったと思います。

東京都 匿名

地元の手話言語条例制定時のパブリックコメントで、教育に関する具体的な事業案を思いつかなかった後悔から、この分科会を選びました。徳岡さんが言われたように、今後もより良く条例の中身を改善していけるように頑張ります。

福井県 T. H